

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【公開番号】特開2015-1669(P2015-1669A)

【公開日】平成27年1月5日(2015.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-001

【出願番号】特願2013-127003(P2013-127003)

【国際特許分類】

G 03 B 15/05 (2006.01)

H 04 N 5/238 (2006.01)

H 04 N 5/225 (2006.01)

【F I】

G 03 B 15/05

H 04 N 5/238 Z

H 04 N 5/225 F

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月16日(2016.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

発光部の照射方向を変更させるために当該発光部を備えた可動部を自動で駆動させることが可能な照明装置を用いた撮影を行う撮像装置であって、

撮影動作の開始指示を受け付ける操作手段と、

前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光部を発光させた発光撮影を行わないように制御する制御手段を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記制御手段は、前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光撮影及び前記発光部を発光させない非発光撮影を行わないように制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】

前記制御手段は、前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光撮影を行わずに前記発光部を発光させない非発光撮影を行うように制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項4】

撮影モードを設定する設定手段を有し、

前記制御手段は、前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記設定手段により第1の撮影モードが設定されているときは前記発光撮影及び前記発光部を発光させない非発光撮影を行わずに前記非発光撮影を行うように制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記制御手段は、前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光撮影及び前記発光部を発光させない非発光撮影を行わないように制御する第1の制御と、前記発光撮影を行わずに前記非発光撮影を行うように制御する第2の制御のいずれかを選択的に実行することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、当該開始指示に応じることなく前記発光撮影を行わないように制御することを特徴とする請求項1ないし5のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 7】

前記制御手段は、前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間は前記発光撮影を行わないように制御することを特徴とする請求項1ないし5のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、前記発光部の照射方向を決定するための動作が開始されてから、前記発光部の照射方向を当該決定された照射方向にするための前記可動部の駆動が終了するまでの間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光部を発光させた発光撮影を行わないように制御することを特徴とする請求項1ないし7のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 9】

前記制御手段は、前記照明装置へ前記発光部の照射方向を決定するための動作を開始させる指示が送信されてから、前記照明装置からの前記可動部の駆動の終了通知が受信されるまでの間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光撮影を行わないように制御することを特徴とする請求項1ないし7のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 10】

照明装置と撮像装置を含むカメラシステムであって、

前記照明装置は、

発光部と、

前記発光部を備え、本体部に対して回動可能に保持される可動部と、

前記可動部を駆動させる駆動手段と、を有し、

前記撮像装置は、

撮影動作の開始指示を受け付ける操作手段と、

前記発光部の照射方向を変更させるために前記駆動手段により前記可動部を自動で駆動させている間に前記操作手段により撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光部を発光させた発光撮影を行わないように制御する制御手段と、を有することを特徴とするカメラシステム。

【請求項 11】

発光部の照射方向を変更させるために当該発光部を備えた可動部を自動で駆動させることが可能な照明装置を用いた撮影を行う撮像装置の制御方法であって、

前記発光部の照射方向を変更させるために前記可動部を自動で駆動させている間に撮影動作の開始指示を受け付けた場合、前記発光部を発光させた発光撮影を行わないことを特徴とする撮像装置の制御方法。